



◆◆♥◆こんな標識、見たことありますか?◆◆♥◆

これって^{きよりひょう}距離標って言うんですけど、気づいたことありますか?

国道の^{ろかた}路肩(歩道のはしっこ)や、道路の幅が広いところでは、中央分離帯のなかに100mおきに立ててあります。



私達が壊れたところや危ないものを見つけた時には、この距離標を使って連絡するんですよ。

例えば、「国道2号、355km 500下り地点に〇〇があります」とか「31号、7km 800上り中央に〇〇が落ちています」という具合。もし、あなたが危ないものを見つけて、連絡してくれる場合は、こういうふうに言ってもらえたら、とても助かります。でも、「〇〇町のどこそこ」と言ってもらっても、もちろんいいですよ。

ちなみに 上りとは・・・2号だと、大阪方面に向かっていく方向です。
31号だと、呉方面から海田の大正交差点に向かっていく方向です。
下りとは・・・2号だと、北九州方面に向かっていく方向です。
31号だと、海田から呉方面に向かっていく方向です。



◆◆♥◆放置自転車や不法看板について、ちょっと考えてみて…◆◆♥◆

皆さんは、歩道を歩いている時に、自転車が止めてあったり、看板が立ててあったりして、ぶつかったり通れなくなって、困った経験はありませんか?

無理して通って転んだとか、車道にはみ出して歩いて轢かれそうになったりとか・・・

歩道が狭くなると、元気な人でさえ危ないのに、まして車椅子の人や足の悪いお年寄りの方にはなおさら危険です。

道路はみんなが使うものだから、まわりのこともよく考えて利用しましょう。

あなたが被害者になるかもしれないし、同時に加害者になる可能性だってあるんですよ。

広島維持出張所では、放置自転車やバイクに、^{てっきよ}撤去していただくよう警告書をはったり、不法な看板の所有者にも、撤去していただくよう指導しています。

でも、放置したままになっている自転車やバイクも多くって、やっと持主がわかったら盗難車だった・・・ということも、けっこう多いんです。ちゃんとカギをかけるとかして、盗られないよう気をつけましょう。



国道2号舟入地区



国道2号加古町地区

狭くて通りにくそうですね。



◆◆♥◆ほんのちょっぴり、ぶれーくたいむ◆◆♥◆

さっきの放置自転車の話の続きじゃないけれど、イタリア映画で「自転車泥棒」っていう映画を観たことありますか? ずいぶん昔の映画だから、知らない人も多いかもしれませんが・・・

失業中の男がやっとのことで仕事を見つけるんですが、仕事をしている時に自分の自転車を盗られてしまうんです。自転車がなくなると、やっと見つけた今の仕事を失うことになる。妻や子も路頭に迷ってしまう。

ついに思いつめた男は、他人の自転車を盗んで、警察に捕まってしまう・・・というお話

涙なくしては観られません。

でも、この映画、すごく教訓的。まず、①自転車にはカギをかけよう。②困っても他人の物を盗：いけない。③ちょっとした油断が、思わぬ事に! 油断大敵・・・ などなど

でも、イタリアでは自転車にカギをかけたりするのかなあ・・・

